

令和8年度 水上小学校 学校経営方針
学校教育目標

群馬県
利根教育事務所
みなかみ町教育行政
基本方針
関係法規

【基本目標】

郷土みなかみを愛するとともに、確かな学力と豊かな人間性を身に付けた心身ともにたくましい児童の育成を図る。
【具体目標】よく学び 体をきたえ 心をたがやす

児童の願い
家庭の願い
地域の願い
児童の実態
学校の実態

目指す児童像 「自ら問い、仲間とともに未来を拓く、水上の子」

- 自ら問いを立て、わくわくして「よく学ぶ」子
- 目標に向かって、しなやかに「体をきたえる」子
- 3つの愛（合い）で豊かに「心をたがやす」子

目指す教職員像 「認め合い・高め合い・支え合い」を体現するチーム水上

- 子どもの「やってみたい」を引き出し、伴走する教職員
- 専門性を磨き、組織として響き合う教職員
- 笑顔を大切に、家庭・地域と信頼を紡ぐ教職員

【目指す学校像】 ～自ら動き（始動）、支え合い（3つの愛）、地域と共に歩む～

- 自らチャレンジすることを大切に、「わくわく」が連続し、自ら学びを創る学校
- 気持ちのよい挨拶・返事と3つの愛（認め合い、高め合い、支え合い）があふれ、みんなが笑顔で過ごせる温かい学校
- 「命と安全」をみんなで守り、家庭や地域から信頼され、協働体制を深める学校

学校経営のスローガン:「**み**」らいへつなぐ **「なか」**まの笑顔 **「み」**なかみプライド」

経営方針

- ①「チーム水上」による主体的・組織的な学校経営の推進 【組織・運営】
★全教職員が共通のビジョンをもち、専門性を発揮しながら主体的・組織的に学校経営に参画する態勢を強化する。対話と協調を重んじ、全員が当事者意識をもって課題解決に取り組む組織文化を醸成する。（チーム担任制の導入等）
- ②教育課程柔軟化サキドリ研究事業による「未来の学び」の創造 【指定研究】
★文部科学省の指定校として、既存の枠組みにとらわれない弾力的な教育課程を編成し、子ども一人一人の可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を具現化する。（谷川タイム、岳（学）タイムの効果的な運用）
- ③「自ら問いを立て、わくわくして「よく学ぶ子」」を育てる授業革新 【確かな学力】
★ICTの効果的な活用と、柔軟な時間設定を活かした「授業を核とした学習指導」の工夫・改善を図り、自律的に思考し、探究し続ける学習態度を育成する。（単元内自由進度学習の積極的な活用等）
- ④「目標に向かって、しなやかに「体をきたえる」子」を育てる心身の健康増進 【健康・体力】
★運動への主体的な取組を促すとともに、保健教育を推進し、自らの健康を管理し、困難なことにも粘り強く取り組む健やかな心身を育てる。（体力向上プランの活用〔組織全体〕、食育を通じた食習慣の形成等）
- ⑤「3つの愛（合い）で豊かに「心をたがやす」子」を育てる心の教育の充実 【豊かな心】
★全教育活動を通じた道徳教育を推進し、多様性を認め合い、他者の痛みや喜びを共感できる豊かな人間性と、温かな人間関係を築く力を育む。（気持ちのよい挨拶と返事の励行、いじめ・不登校の未然防止等）
- ⑥一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の最適化 【特別支援教育】
★必要な子どもに必要な支援を必要ときに提供できるよう、専門性の向上と組織的な支援体制を確立し、全ての児童が安心して学び、成長できる環境を整える。（チーム特支、サポート会議の定期開催）
- ⑦地域とともに歩み、郷土への誇りを育む学校づくり 【郷土愛】
★コミュニティ・スクールと地域学校協働本部の連携を核に家庭・地域との絆を深め、水上の豊かな人・もの・ことを活用した「水上ハートタイム」等の探究的な学びを通して、郷土への誇りと愛着を育む地域とともに歩む学校づくりを推進する。（ユネスコエコパーク、ユネスコスクールを生かした教育活動の推進等）
- ⑧災害・獣害等に対応する危機管理体制の強化と安全確保 【安心・安全】
★自然災害や獣害（クマ・サル等）など、応じた危機管理マニュアルを不断に見直し、登下校を含む児童の安全確保を徹底する。また、家庭・地域・関係機関と密に連携し、「自分の命は自分で守る」防災・安全教育を推進する。（学校危機管理マニュアルの見直し、地域との連携の強化等）
- ⑨「教職員の業務量管理・健康確保措置」の徹底と持続可能な学校運営 【業務改善】
★みなかみ町教育委員会の実施計画に基づき、勤務時間の適正化と業務の精選・効率化を断行する。教職員の心身の健康（ウェルビーイング）を確保し、教育の質を持続的に向上させる基盤を構築する。（心理的安全性の高い職場作り）